

決算説明会

2013年7月期

ウチタ  株式会社

2013年9月13日

I . 2013年7月期 決算の報告

■2013年7月期決算のポイント

● 売上高 横ばい 12,190百万円（前期比 99.9%）

● 当期純利益 大幅増益 469百万円（前期比 157.7%）
（最高益）

● 自己資本比率 40%台 40.1%（前期比 +1.5ポイント）

● 株主配当増配 利益増より5円増配 1株20円配当予定

1 2013年7月期 損益状況(連結)

売上高・・・121億9千万円と前期並、計画(124億円)下回る。

利 益 ……前期比大幅に好転、営業利益以下、最高益を計上 (計画も上回る)

(単位:百万円)

連 結	11/7期	12/7期	13/7期	前期比	計画比
売上高	11,186	12,205	12,190	99.9%	98.3%
売上総利益	3,424	3,317	3,492	105.3%	—
営業利益	685	596	797	133.8%	112.4%
経常利益	701	609	810	133.0%	112.6%
当期純利益	400	297	469	157.7%	109.3%

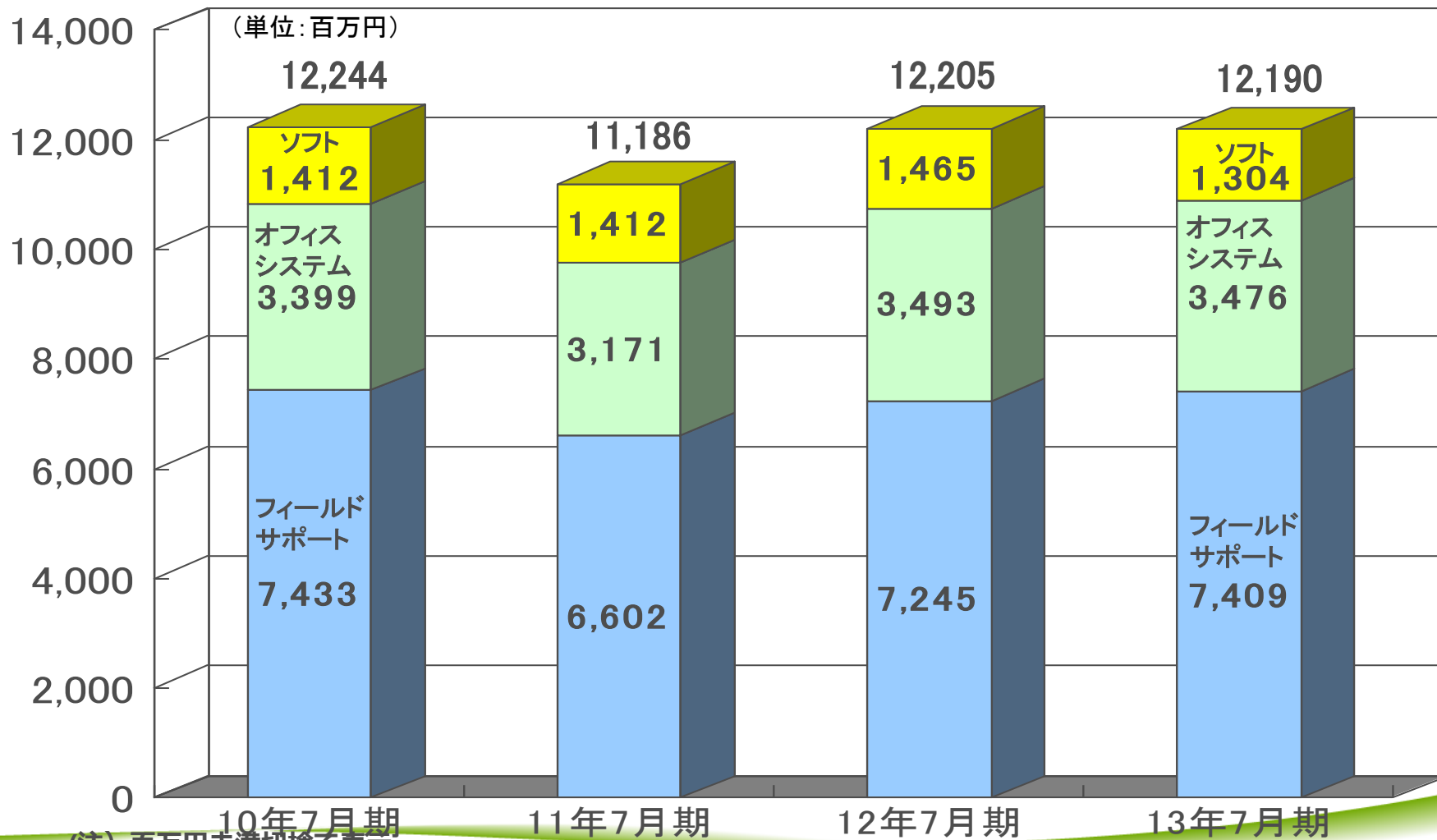
(注) 百万円未満切捨て表示

2013年7月期 事業セグメント売上高-その1

【フィールドサポート】 民間・学校市場ともに、ICT案件増加（前期比 +163百万円）

【オフィスシステム】 OAサプライ増加、オフィス内装工事・家具販売が低調（▲17百万円）

【ソフトウェアサポート】 前期の大型案件の反動で期の前半低調（▲161百万円）



(注) 百万円未満切捨て表示

売上高推移(10期間)

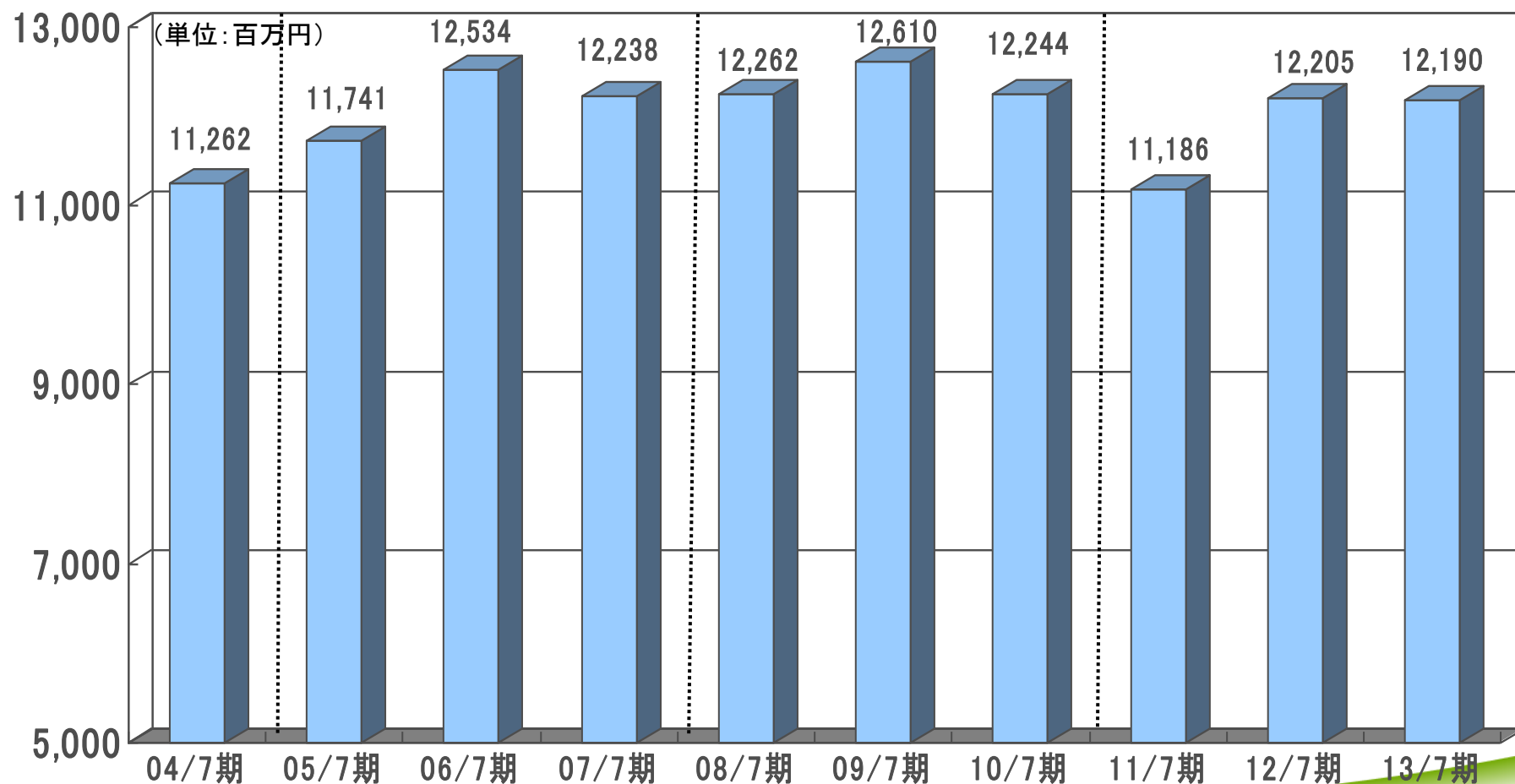
8次中計 : 11/7期 110億円台に減少 12/7期 各セグメントで売上増 120億円台復帰
13/7期 横ばい

5次

6次中計

第7次中計

第8次中計



(注) 百万円未満切捨て表示

2013年7月期 利益状況

(単位:百万円)

	13年7月期	前期比	前期比率	売上高 利益率	前期比
売上総利益	3,492	+174	105.3%	28.6%	+1.5%
販売および 一般管理費	2,694	△26	99.0%	—	—
営業利益	797	+201	133.8%	6.5%	+1.6%
経常利益	810	+201	133.0%	6.7%	+1.7%
当期純利益	469	+171	157.7%	3.9%	+1.5%

■売上総利益 : 売上高は微減ながら、原価△189百万円により 前期比+174百万円
売上総利益率 28.6% (前期比 1.5%向上)

■販売管理費 : 前期比 △26百万円 (1.0%減)

■営業利益○ : " +201百万円 (33.8%増)

■経常利益□ : " +201百万円 (33.0%増)

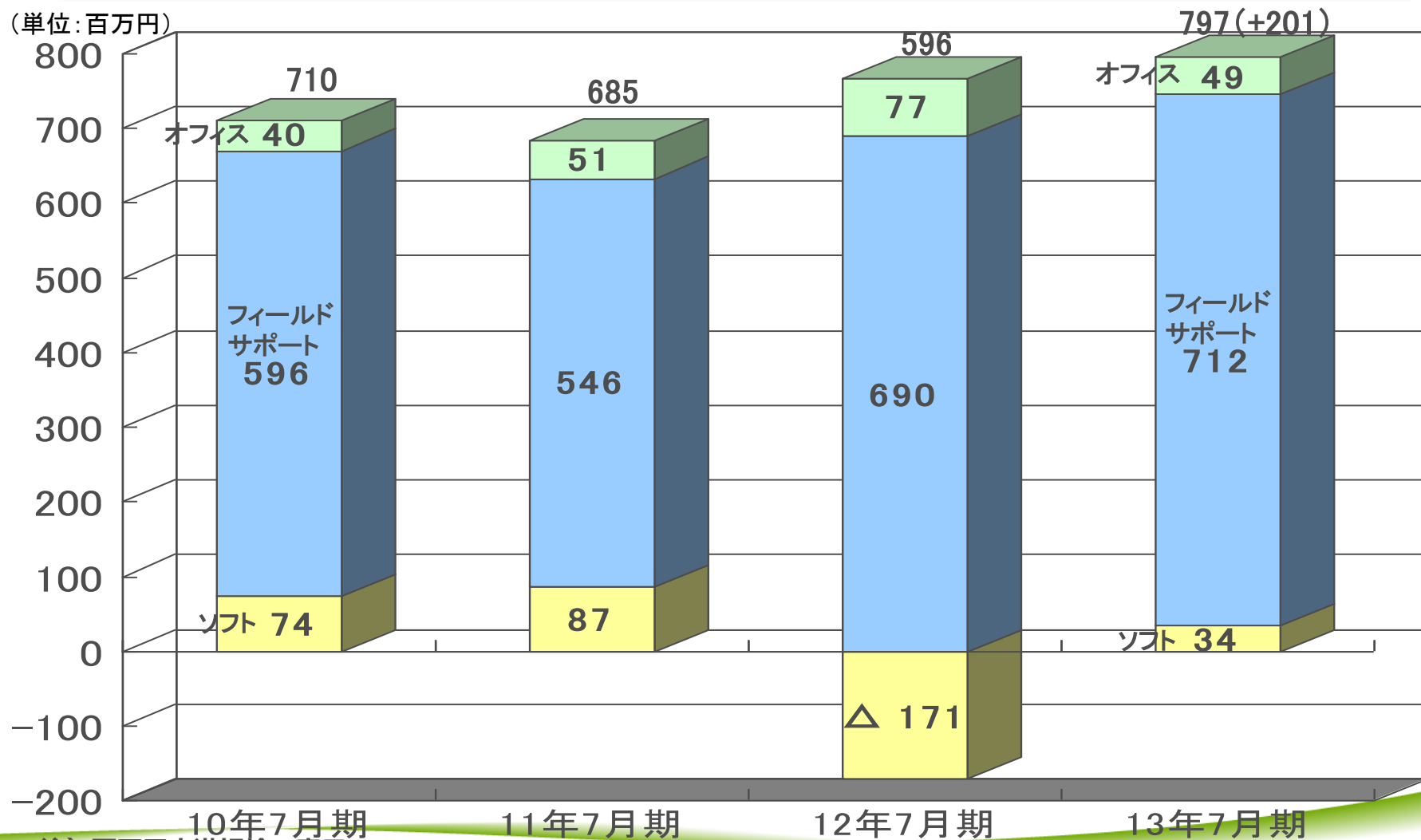
■当期純利益 : " +171百万円 (57.7%増) 前期、法人税法改正による押し下げ有り

(注) 百万円未満切捨て表示

2013年7月期 事業セグメント営業利益

- 【フィールドサポート】 民間、学校市場ともにICT案件増加 (+22百万円)
- 【オフィスシステム】 売上微減、利益率低下 (▲27百万円)
- 【ソフトウェアサポート】 プロジェクト管理等の徹底により大幅に改善 (+206百万円)

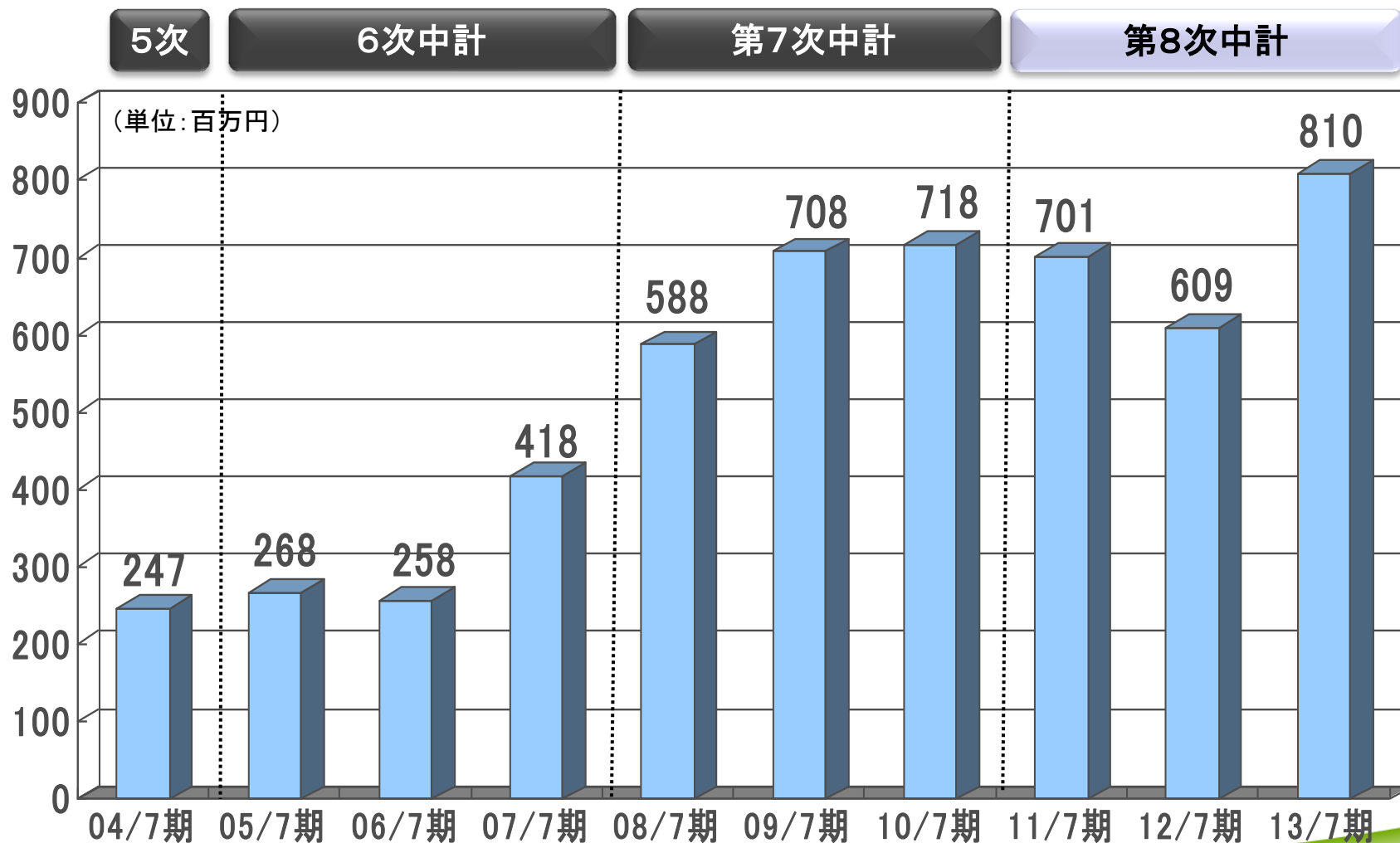
(単位:百万円)



(注) 百万円未満切捨て表示

経常利益推移(10期間)

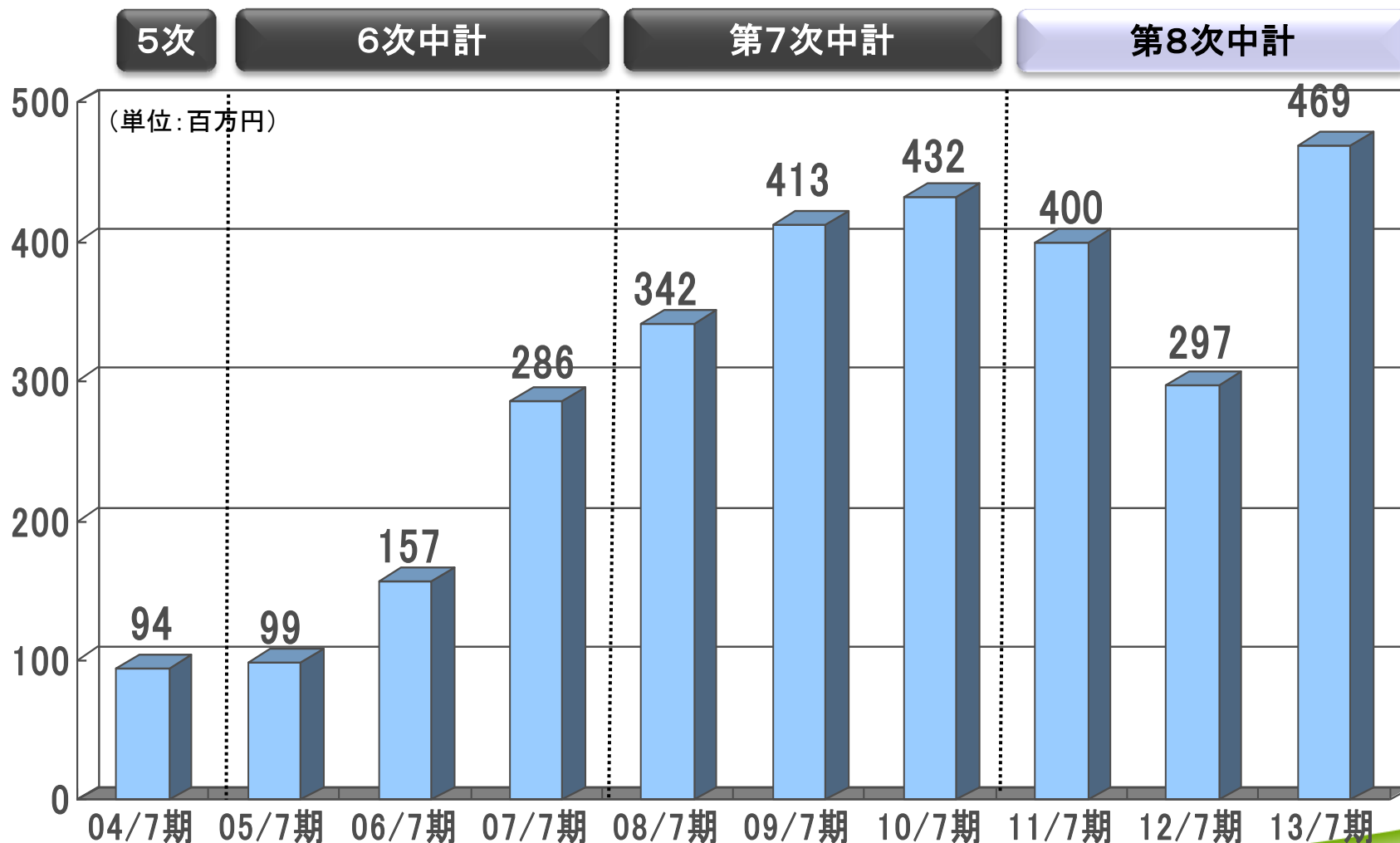
8次中計 : 12/7期 ソフトウェアサポート事業 大幅赤字で減益
13/7期 回復、最高益810百万円



(注) 百万円未満切捨て表示

当期純利益推移(10期間)

8次中計 : 12/7期 経常減益に加え、法人税法改正の影響で減少(前期比▲25.7%)
13/7期 経常増益により最高益469百万円



(注) 百万円未満切捨て表示

2 2013年7月期 財政状況

総資産 : 現預金の増加(653百万円)等により 前期比763百万円増(9.7%増)

純資産 : 前期比425百万円増(13.9%増) 自己資本比率 : 40.1% (前期比 1.5Pアップ)

(単位 : 百万円)

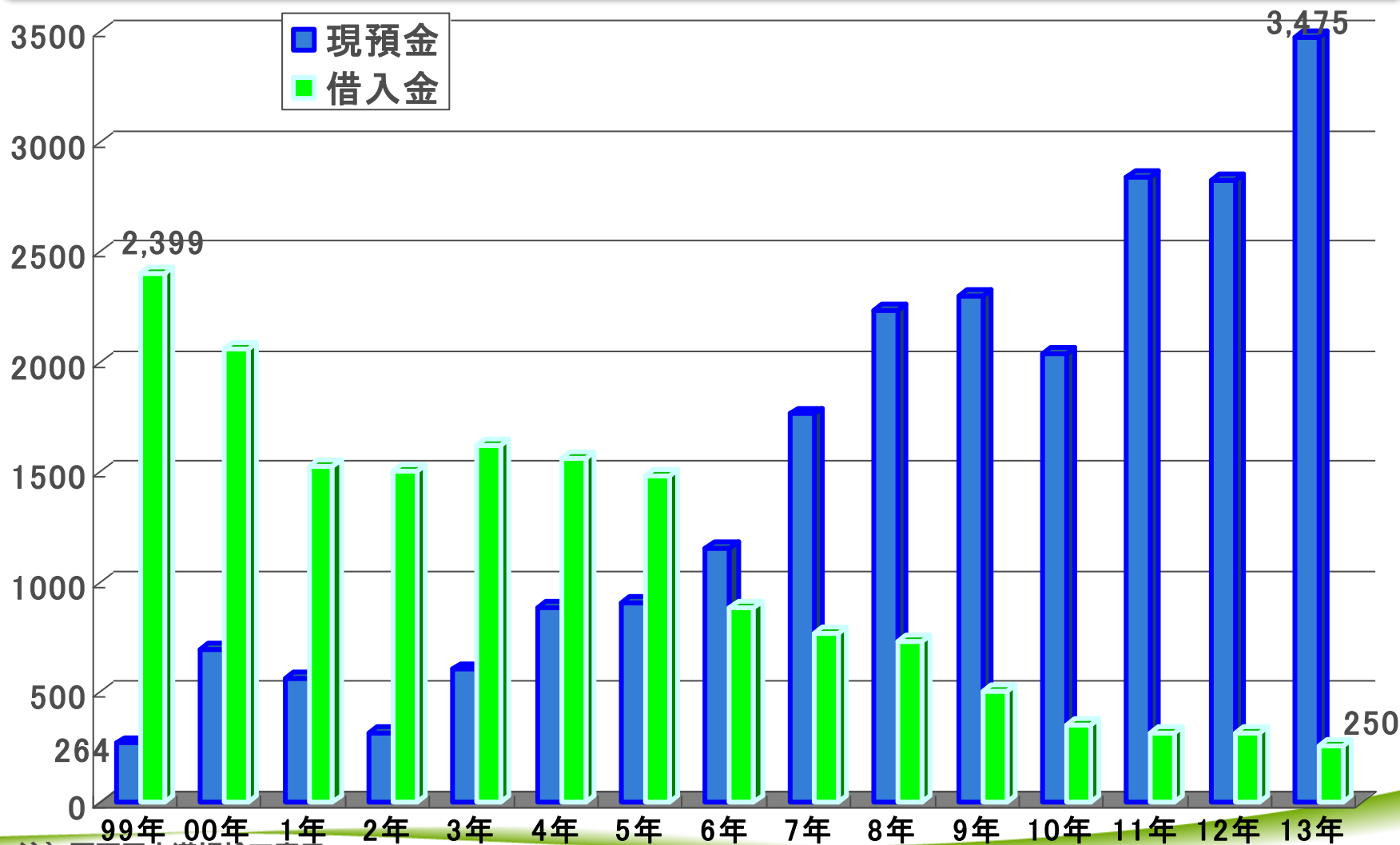
連 結	13年7月期	前期末比	【主な要因】
流動資産	7,000	+745	■ 流動資産 現預金 + 653 受取手形 + 69 売掛金 △ 43
固定資産	1,672	+18	■ 固定資産 有形固定資産 + 8 ソフトウェア等の無形固定資産 △ 30 投資その他の資産 + 39
総資産	8,672	+763	
流動負債	4,284	+307	■ 流動負債 支払手形 △ 118 買掛金 + 135 借入金 △ 50 未払法人税等 + 131 賞与引当 + 87 前受金 + 68
固定負債	910	+30	■ 固定負債 長期リース債務 + 21 退職給付引当金 + 14
純資産	3,477	+425	■ 純資産 利益剰余金 + 415

(注) 百万円未満切捨て表示

現預金・借入金推移

現預金・・・利益増により年々増加 13/7期末 34億円超

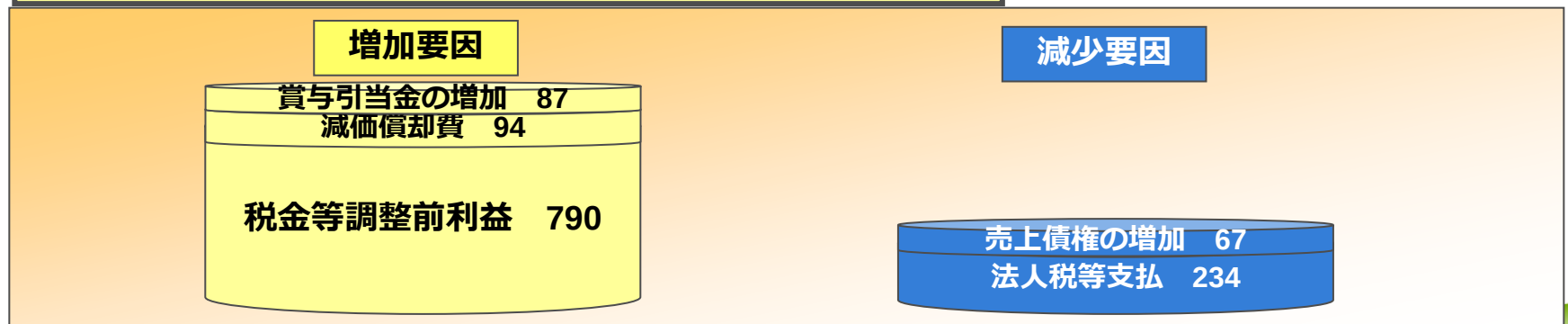
借入金・・・99/7期ピーク(24億円) 利益増加により大幅圧縮 13/7期末 2.5億円



2013年7月期 キャッシュ・フローの状況

項 目	11年7月期	12年7月期	13年7月期
営業活動によるＣＦ	959	110	838
投資活動によるＣＦ	△ 64	△ 74	△ 79
財務活動によるＣＦ	△ 90	△ 53	△ 105
現金等の増加額	+ 804	△ 17	+ 653
期末の現金等の残高	2,838	2,821	3,475

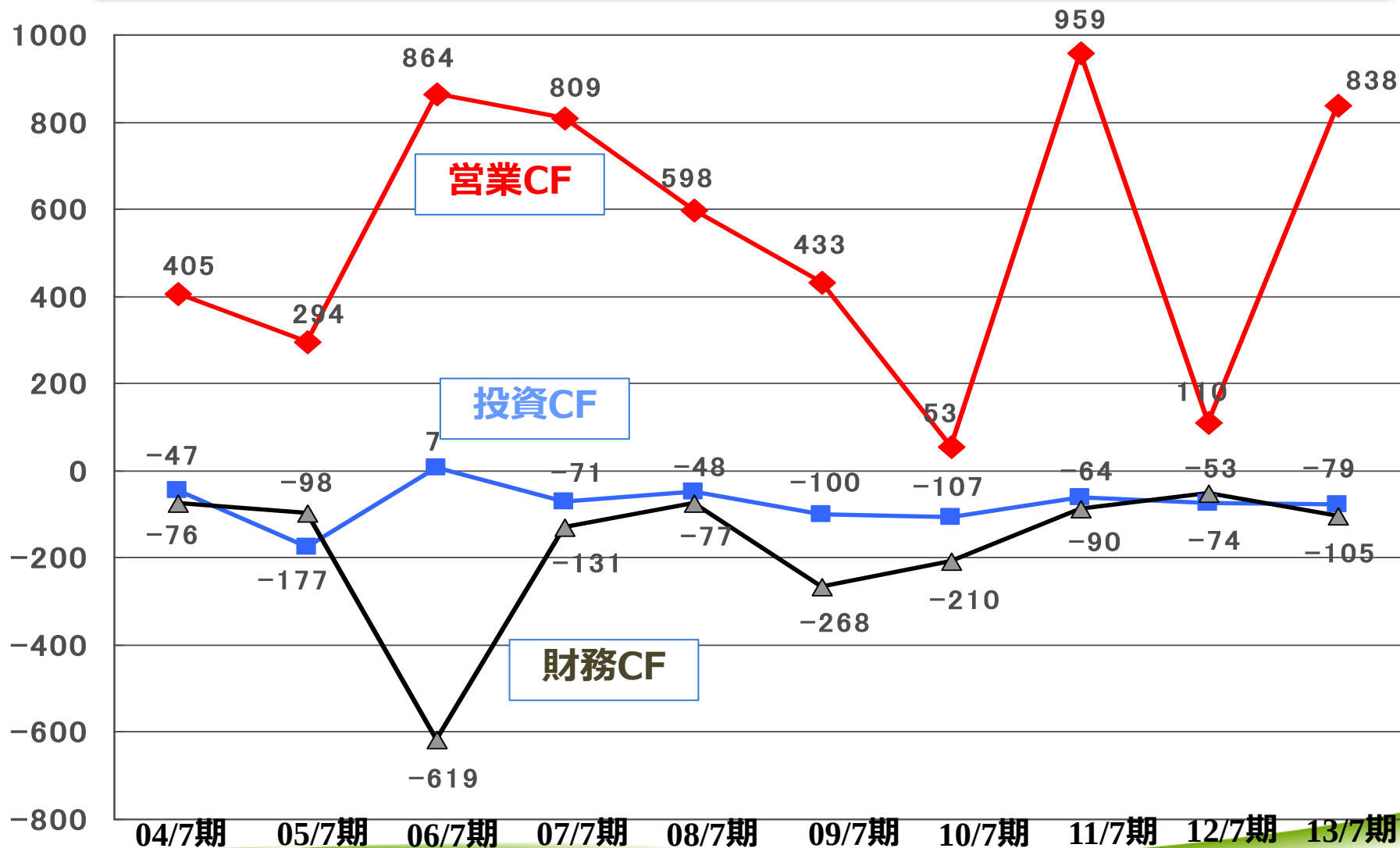
【営業活動によるキャッシュフロー】主な増減要因



(注) 百万円未満切捨て表示

キャッシュ・フローの推移(10期間)

営業CF : 期により変動はあるが、10期間全てプラス(年平均 +536百万円)



(注) 百万円未満切捨て表示

3 2013年7月期 経営指標

- 収益性 売上高経常利益率 6.7% ROE 14.4% ROA 9.8%
 (前期ならびに計画を上回る)
- 安全性 自己資本比率 40.1% (前期比 1.5Pアップ)
 流動比率・固定長期適合率 更に向上 安全性高まる。

		11/7期	12/7期	13/7期	13/7期 計画
収益性	売上高経常利益率	6.3%	5.0%	6.7%	5.8%
	ROE	15.2	10.2	14.4	13%台
	ROA	9.1	7.8	9.8	9%台
安全性	自己資本比率	36.1	38.6	40.1	42%台
	流動比率	146.3	157.3	163.4	—
	固定長期適合率	47.6	42.1	38.1	—
生産性	1人当り売上高	2,083万円	2,273万円	2,400万円	2,400万円
	1人当り経常利益	131万円	114万円	160万円	140万円

Ⅱ. 第9次中期経営計画 (2014/7期～2016/7期)

市場環境のキーワード

社 会



アベノミクス

2020年
東京オリンピック
開催決定

スマートICT
進展

ICT
利用環境



クラウド
コンピュー
ティング

クライアント端末
多様化

情報システム
運用のBPO

スマートデバイス

技 術



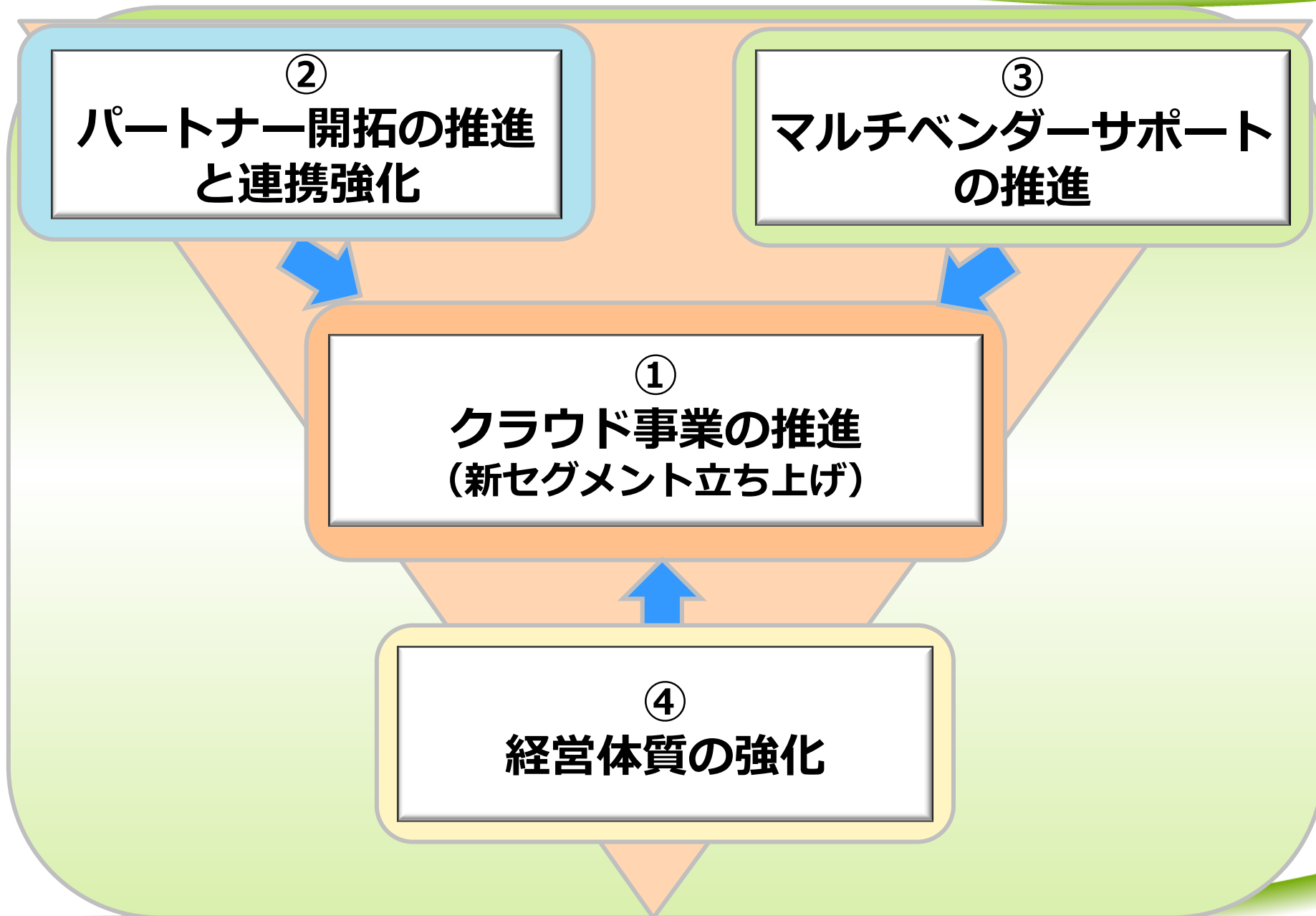
仮想化技術

クライアント技術

ITサービス
マネジメント

サーバーの仮想化

クライアントの仮想化



基本方針 ①クラウド事業の推進 —新セグメント立ち上げ—

現在のセグメント

フィールドサポート

オフィスシステム

ソフトウェアサポート

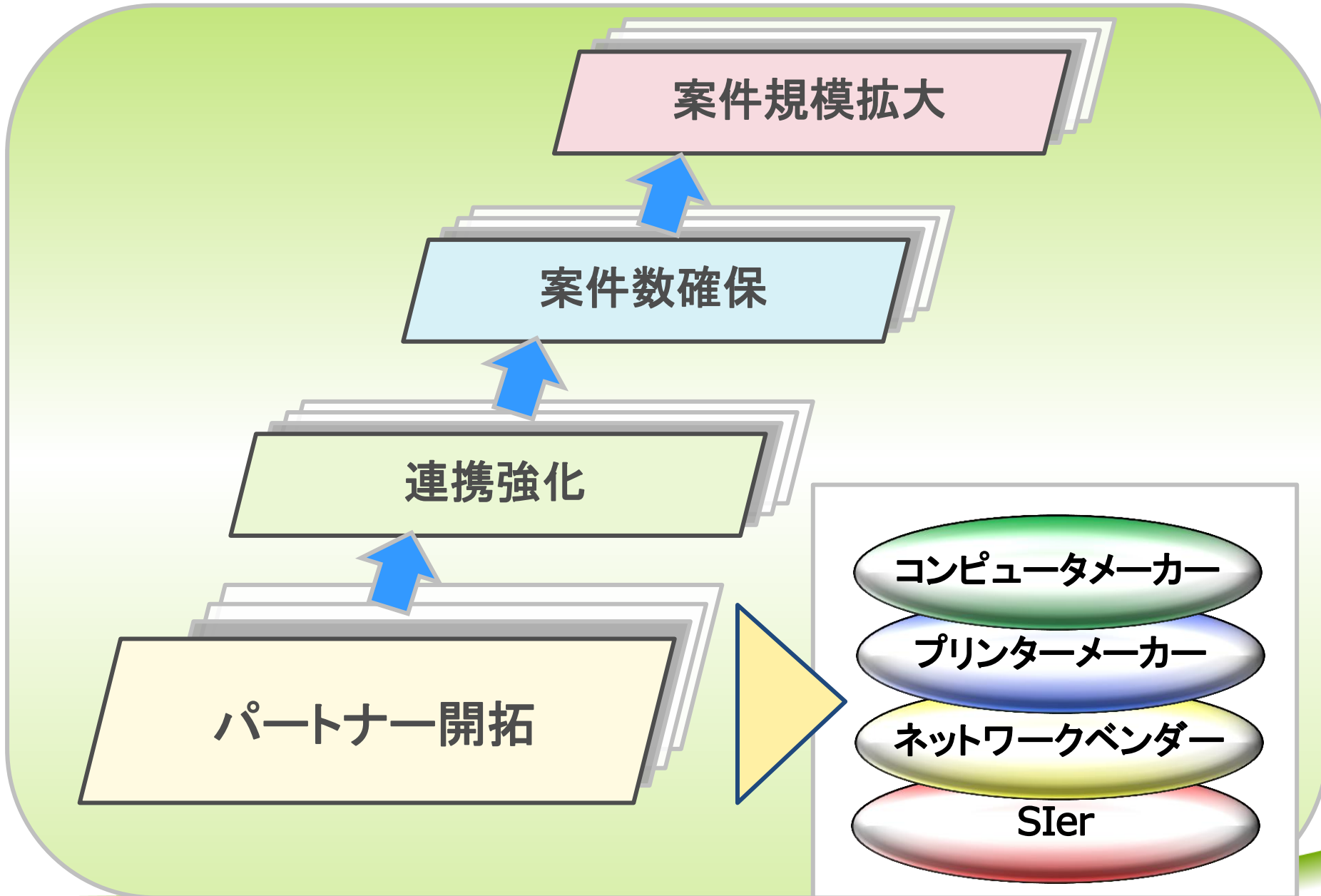
+

クラウド事業の推進
(新セグメント立ち上げ)

仮想化構築サービス
推進

情報システム運用
サービス推進

基本方針 ②パートナー開拓の推進と連携強化



基本方針 ③マルチベンダーサポートの推進

ー近所のIT主治医を目指すー

お 客 様

IT主治医

ワンストップソリューション

フィールドサポート
ソフトウェアサポート
オフィスシステム

マルチベンダーサポート

ハードウェアメーカー

ソフトウェアメーカー

基本方針 ④経営体質の強化

コーポレート・ガバナンス

経営環境変化への
迅速な対応

経営の透明性確保

経営監視機能の充実

コンプライアンス重視

経営体質強化

企業価値向上

分野別方針 ①フィールドサポート事業分野

■クラウドコンピューティング市場拡大への取り組み

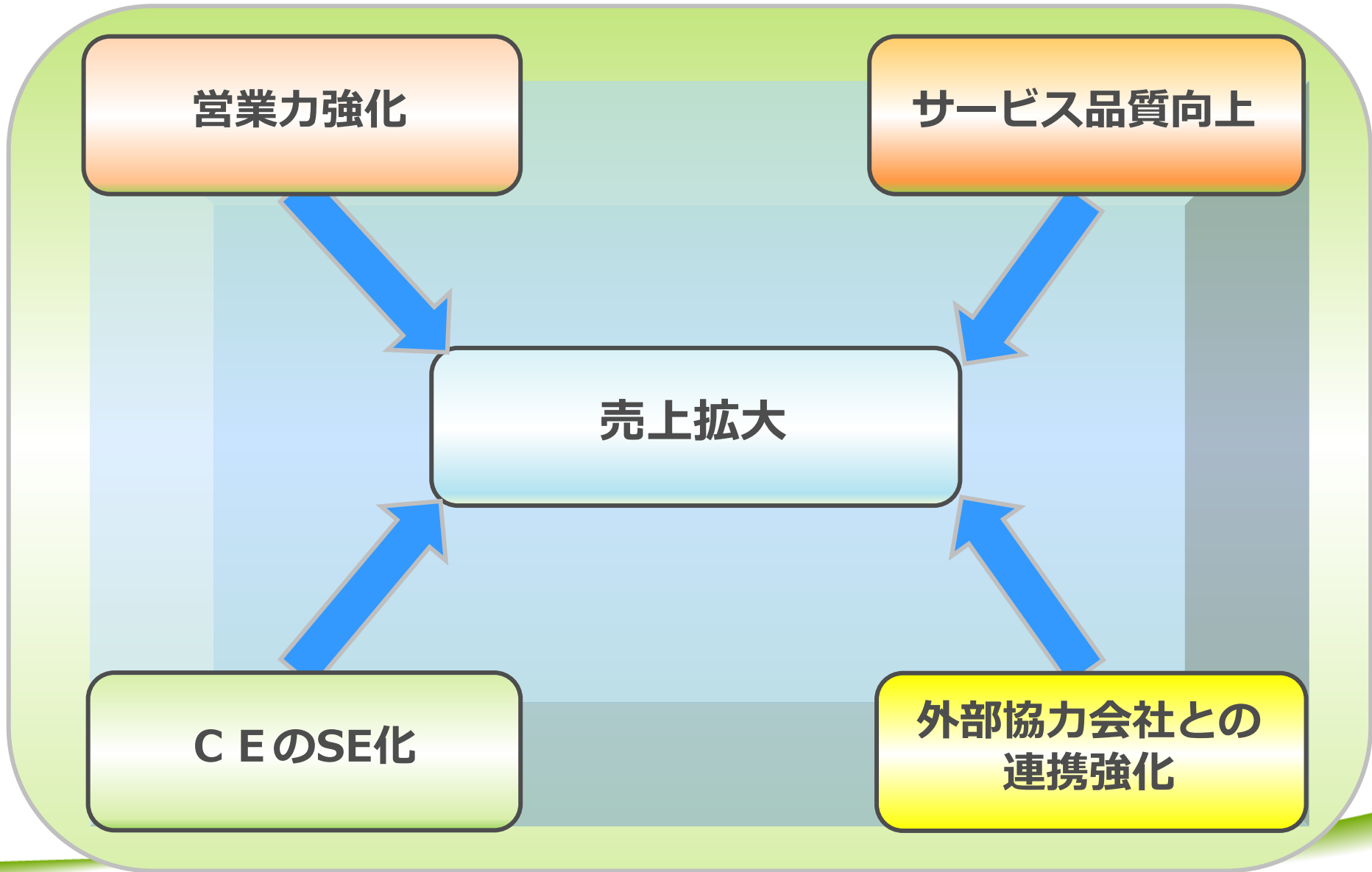
営業力強化

サービス品質向上

売上拡大

C EのSE化

外部協力会社との
連携強化



売上拡大

〈ワンストップソリューション推進〉

オフィスの設計、施工
オフィス家具販売 + ICT

OAサプライ拡販

WEBビジネス（Net2B）の推進
バックオフィス機能の強化

分野別方針 ③ソフトウェアサポート事業分野 ESCO

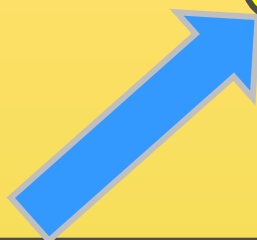
サポート品質向上

技術の向上

安定収益

プロジェクトマネジメント
システムの運用強化

情報システム運用サービス
等のストックビジネス推進



経営品質の向上



内部統制
強化

マネジメント
システム強化
(ISO)

BCM推進

情報システム
戦略



新情報
システム
開発

業務の
ワーク
フロー化

人事戦略



人材育成

採用活動
強化

人事制度
見直し

第9次中計 損益計画（連結）

（単位：百万円）

連 結	14年7月期	15年7月期	16年7月期
売上高	12,500	12,800	13,400
営業利益	790	850	940
経常利益	800	860	950
当期純利益	470	500	550

第9次中計 経営指標計画(連結)

	14年7月期	15年7月期	16年7月期
売上高経常利益率	6.4%	6.7%	7.1%
R O E (自己資本当期純利益率)	12%台	12%台	12%台
R O A (総資産経常利益率)	9%台	9%台	9%台
自己資本比率	42%台	45%台	47%台
1人当り売上高	2,480万円	2,470万円	2,530万円
1人当り経常利益	159万円	165万円	179万円

本資料においては、将来の見通しに関する記述が様々な表現でなされております。これらは、現時点での予測にすぎません。その見通しはリスクや不確定要素に左右され、実際の結果は予測と大きく異なる場合もあり得ることをご承知置き下さい。